

## 町田市バイオエネルギーセンターの運転状況について

町田市バイオエネルギーセンター運営協議会の所掌事項である排ガス等の測定結果等の報告をいたします。




報告対象期間:2022年1月から5月まで

## 【参照】

町田市バイオエネルギーセンター運営協議会設置要領より

(所掌事項)

第2条 協議会は、協定書に基づき次に掲げる事項について協議、または報告、通知を受ける。

- 
- (1) 年間ごみ処理計画及び年間ごみ処理実績、稼働状況・運営状況等の情報公開に関すること(協定書:第10条)
  - (2) 排ガス・臭気等の測定値、自主規制値の遵守状況または超過後の対応に関すること(協定書:第7、8、9、13条)
  - (3) 他の自治体のごみの受入に関すること(協定書:第4条)
  - (4) 施設能力等の変更に関すること(協定書:第5条)
  - (5) バイオガス化施設の開放点検の実施に関すること(協定書:第9条)
  - (6) 施設への立入に関すること(協定書:第11条)
  - (7) 事故時の措置及び報告に関すること(協定書:第12条)
  - (8) 苦情に関すること(協定書:第14条)
  - (9) 損害賠償に関すること(協定書:第15条)
  - (10) 町田市バイオエネルギーセンター専門委員会からの報告に関すること(協定書:第17条)
  - (11) その他、必要な事項(町田市が実施する広報活動に関すること等)

## 1 町田市バイオエネルギーセンターの年間ごみ処理計画と処理実績

町田市資源循環型施設整備基本計画では、計画ごみ処理量を次のとおり定めています。

## 【計画処理量】

焼却施設の処理量	63,000トン/年
バイオガス化対象生ごみ等	18,000トン/年
不燃・粗大ごみの処理量	9,000トン/年

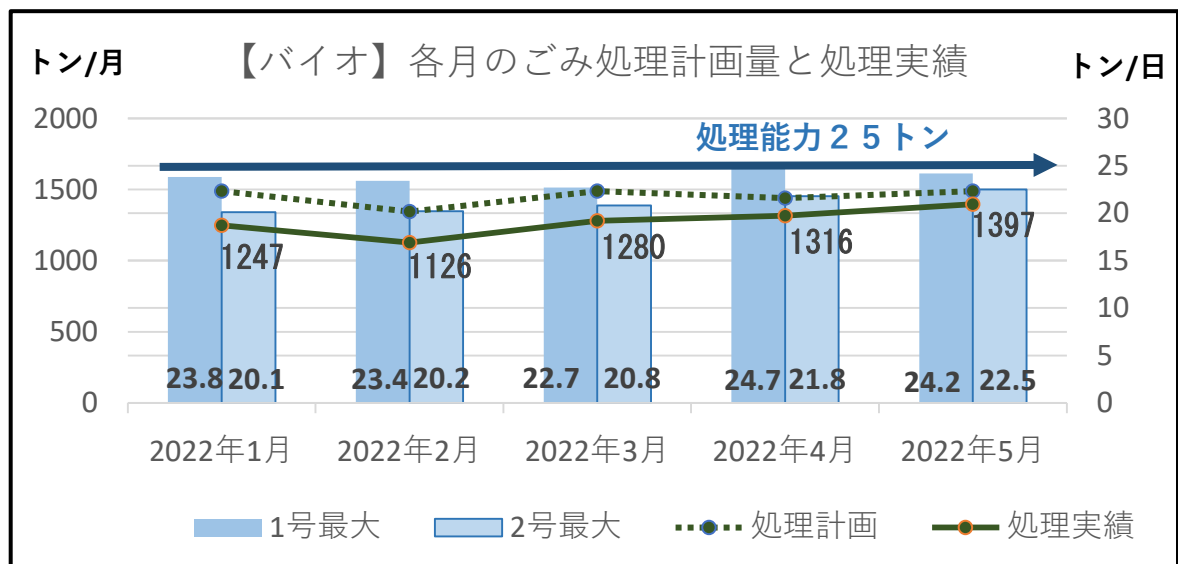
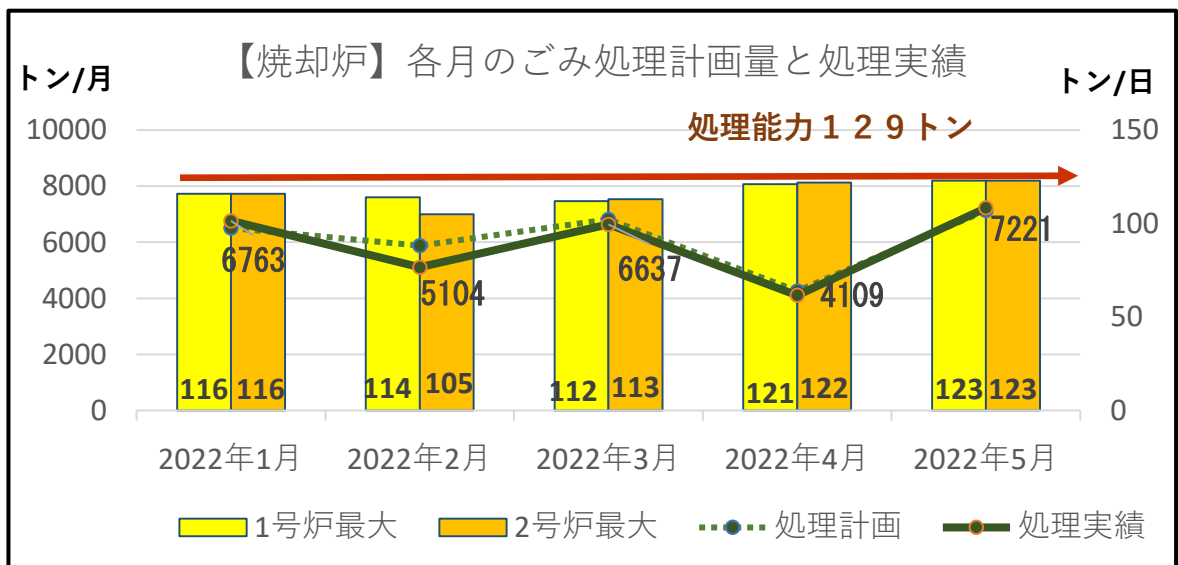
この計画ごみ量を処理できるように、施設の処理能力を定めました。  
各施設の処理能力は次のとおりです。

(各施設の処理工程は、次頁に添付しました。)

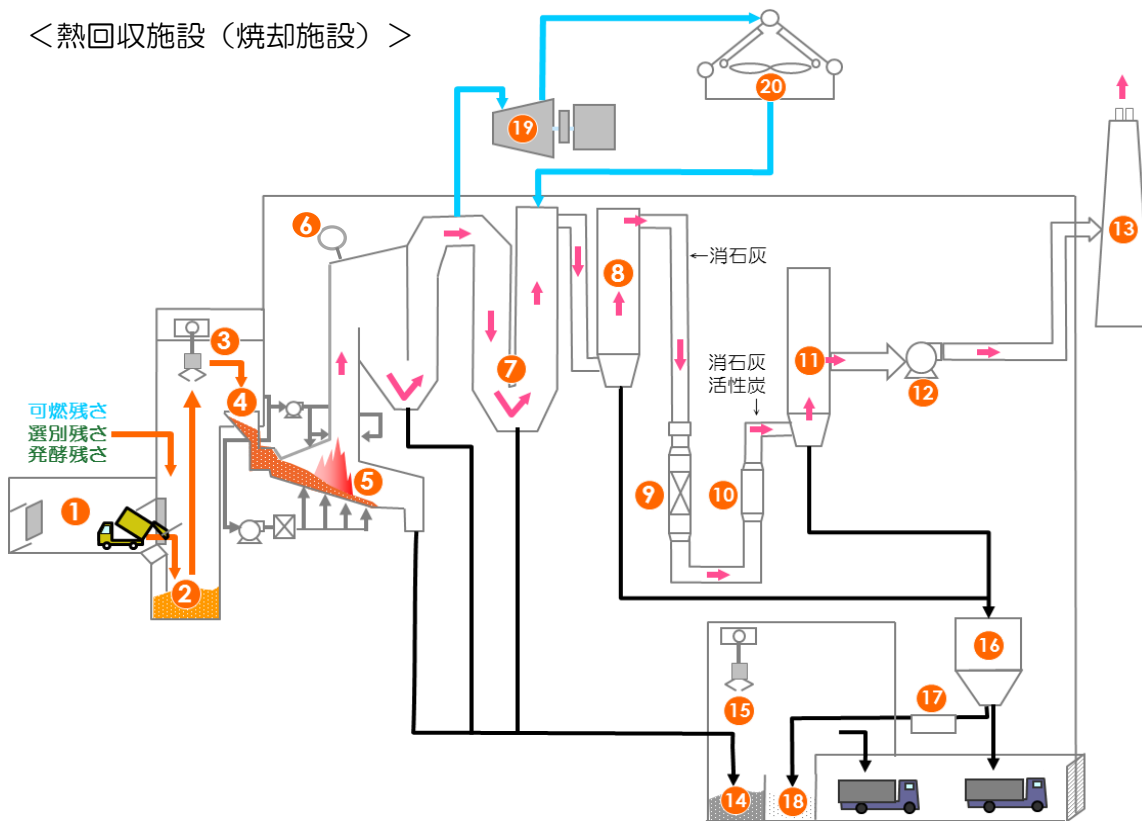
## 【施設の処理能力】

- (1) 熱回収施設(焼却施設) 258トン/日(129トン/日×焼却炉2基)
- (2) バイオガス化施設 50トン/日(25トン/日×発酵槽2基)
- (3) 不燃・粗大ごみ処理施設 47トン/日(5時間)

5月までの処理実績は、下のグラフのとおりです。

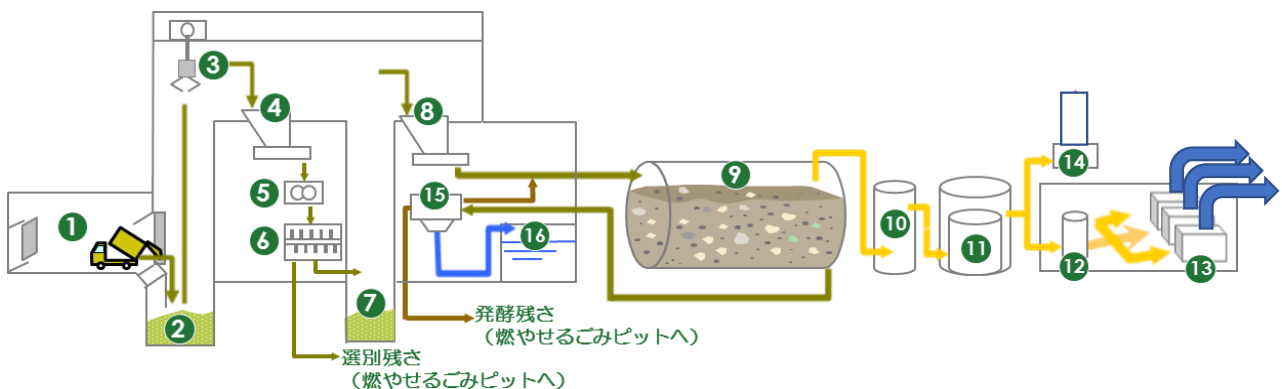


<熱回収施設（焼却施設）>



- |           |             |             |             |
|-----------|-------------|-------------|-------------|
| ① プラットホーム | ⑥ ボイラドラム    | ⑪ No.2集じん装置 | ⑯ 飛灰貯留槽     |
| ② ごみピット   | ⑦ エコノマイザ    | ⑫ 誘引送風機     | ⑰ 混練機       |
| ③ ごみクレーン  | ⑧ No.1集じん装置 | ⑬ 煙突        | ⑱ 処理飛灰ピット   |
| ④ ごみ投入ホッパ | ⑨ 触媒反応塔     | ⑭ 灰ピット      | ⑲ 蒸気タービン発電機 |
| ⑤ 焼却炉     | ⑩ 廃熱回収熱交換器  | ⑮ 灰クレーン     | ⑳ 蒸気復水器     |

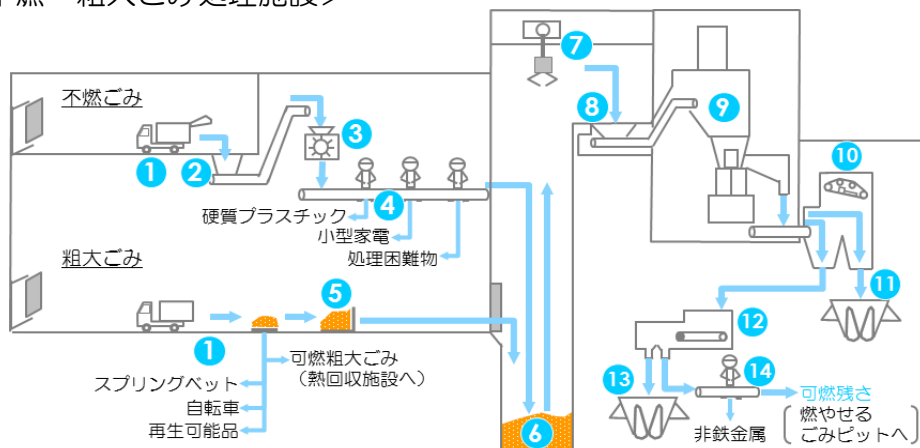
<バイオガス化施設>



- |               |               |             |            |
|---------------|---------------|-------------|------------|
| ① プラットホーム*    | ⑤ 破碎装置        | ⑨ 発酵槽       | ⑬ バイオガス発電機 |
| ② ごみピット*      | ⑥ 破碎選別装置      | ⑩ 脱硫装置      | ⑭ 余剰ガス燃焼装置 |
| ③ ごみクレーン*     | ⑦ 生ごみピット      | ⑪ ガス貯留装置    | ⑮ 脱水設備     |
| ④ 破碎選別対象ごみホッパ | ⑧ バイオガス化ごみホッパ | ⑫ 微量有害物除去装置 | ⑯ 分離水処理設備  |

※熱回収施設と兼用

<不燃・粗大ごみ処理施設>



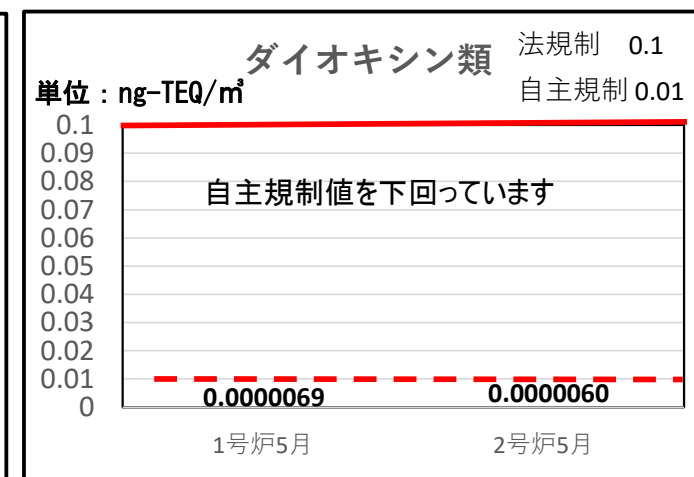
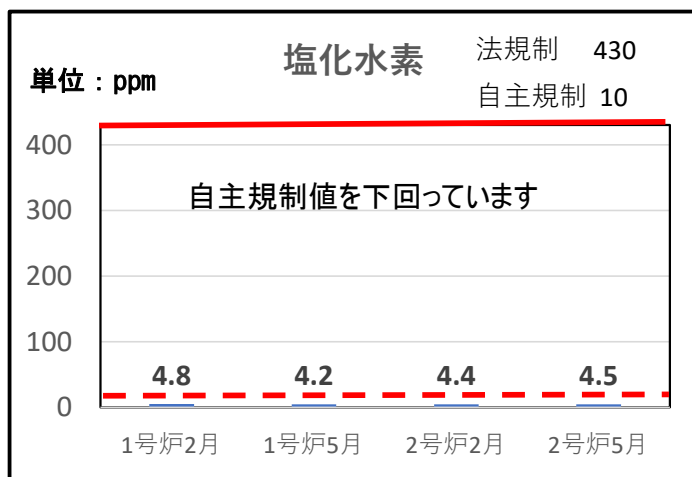
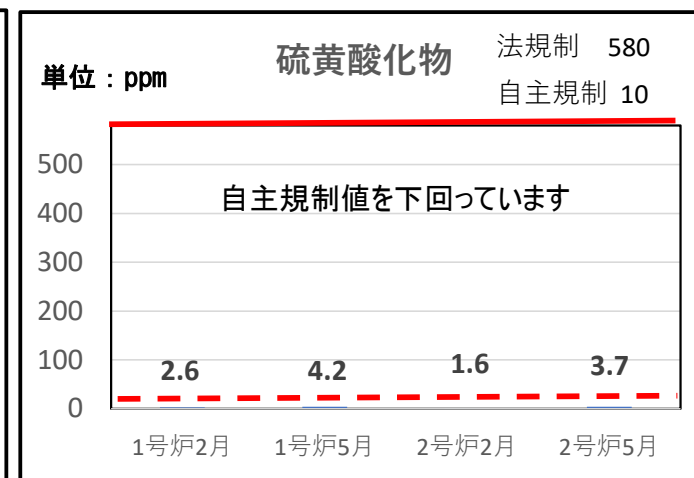
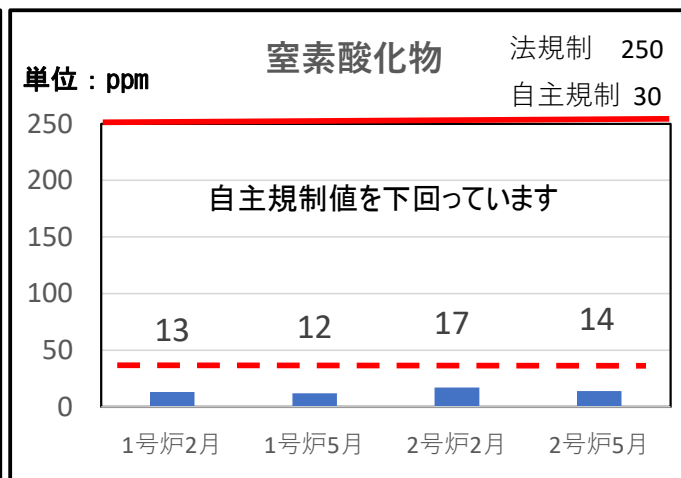
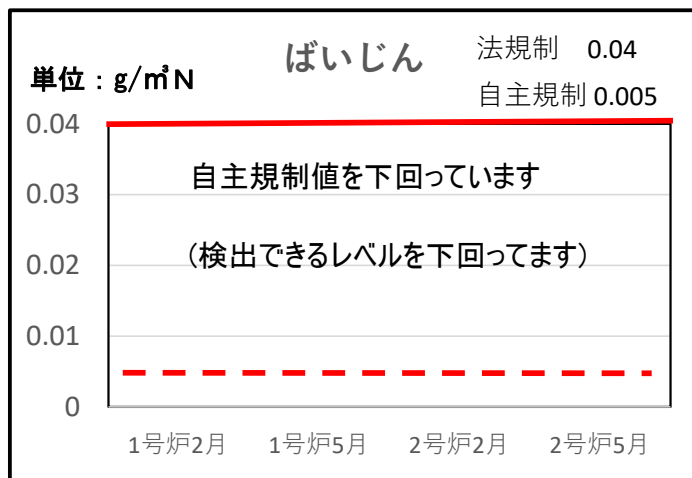
- |               |                |           |             |
|---------------|----------------|-----------|-------------|
| ① プラットホーム     | ⑤ 受入ヤード        | ⑨ 高速回転破碎機 | ⑬ アルミ類貯留ホッパ |
| ② 不燃ごみ受入ホッパ   | ⑥ 不燃・粗大ごみピット   | ⑩ 磁力選別機   | ⑭ 残さ搬送コンベヤ  |
| ③ 不燃ごみ破袋機     | ⑦ 不燃・粗大ごみクレーン  | ⑪ 鉄類貯留ホッパ |             |
| ④ 不燃ごみ手選別コンベヤ | ⑧ 不燃・粗大ごみ受入ホッパ | ⑫ アルミ選別機  |             |

## 2 排ガスの測定結果

資料 2 - 2

(1) 熱回収施設（焼却施設）の排ガスの測定結果（環境保全協定 別表 1 関係）

測定結果は下のグラフのとおりです。実線は法の規制値のライン、破線は自主規制値のラインを示しています。  
各種環境法令に定める方法で、専門の分析機関が測定しています。

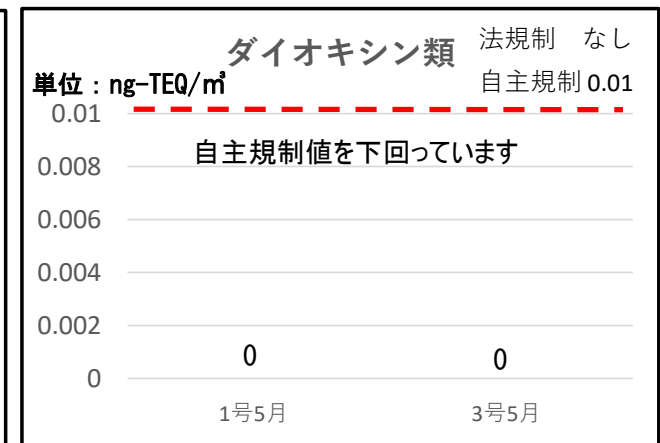
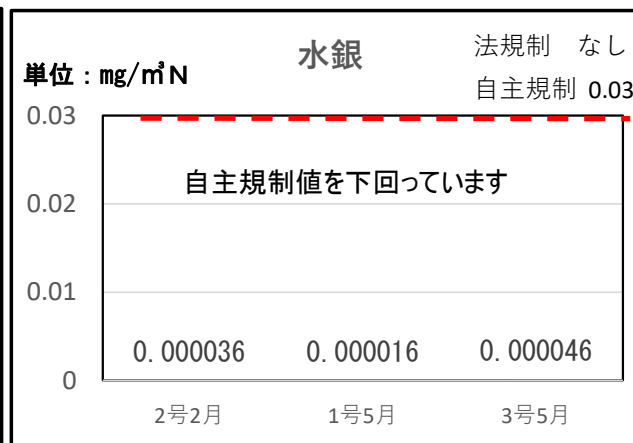
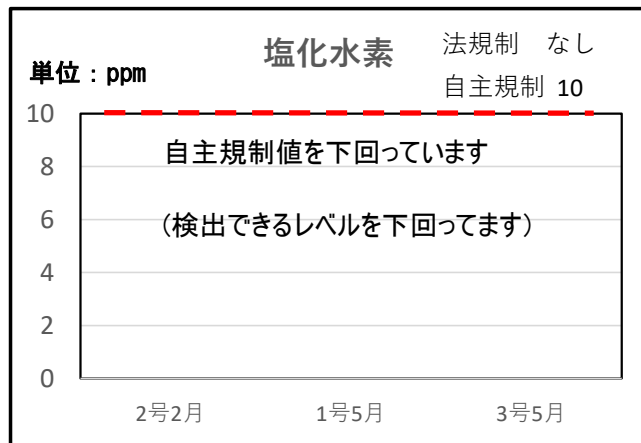
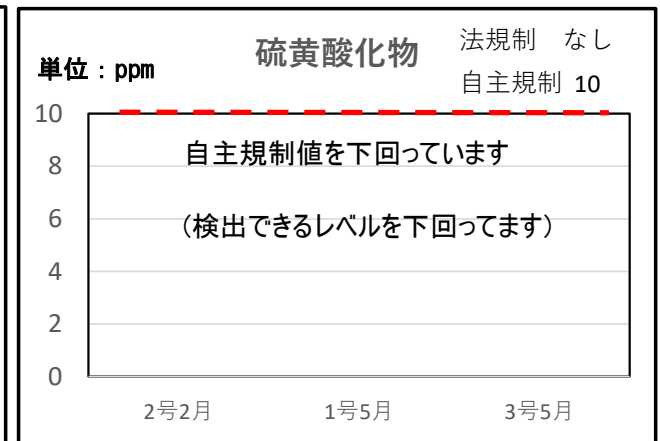
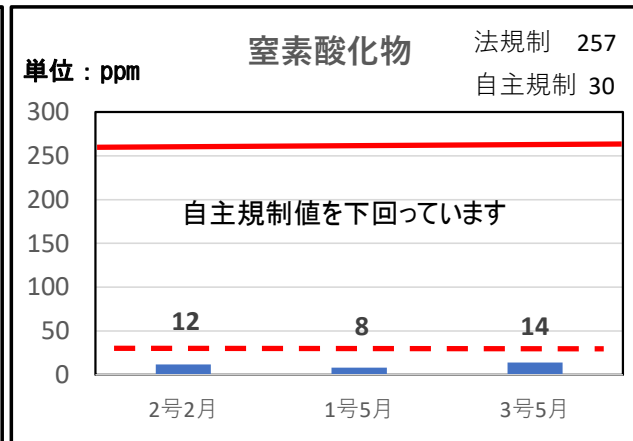
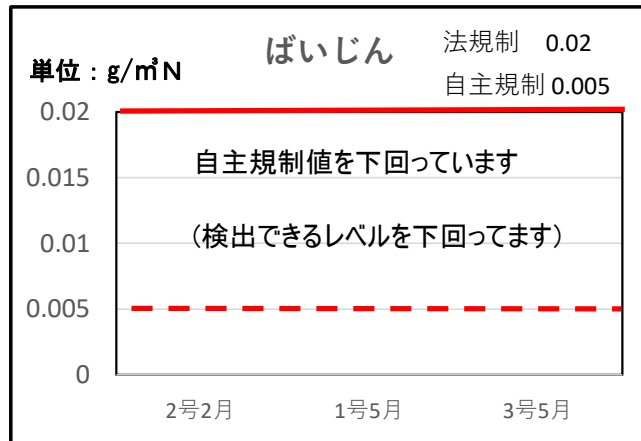


## 2 排ガスの測定結果

資料 2 - 3

(2) バイオガス化施設のガス発電機の排ガスの測定結果（環境保全協定 別表 1 関係）

測定結果は下のグラフのとおりです。破線は自主規制値のラインを示しています。  
 焼却炉の排ガスと同じ専門の分析機関が測定しています。



## 2 排ガスの測定結果

資料 2 - 4

(3) 自動計測器による排ガスの測定結果（環境保全協定 別表 1 関係）

焼却炉（表 1）及びガス発電機（表 2）の排出ガスの自動測定機による測定結果（各月の最大値）です。

表 1 自動計測機による熱回収施設（焼却施設）の排ガスの測定結果【月最大値】

項目	単位	自主 規制値	1号焼却炉					2号焼却炉				
			1月	2月	3月	4月	5月	1月	2月	3月	4月	5月
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	5	0.005	0.0007	0.0014	0.0005	0.0005	0.0005	0.0005	0.0006	0.0004	0.0004
窒素酸化物	ppm	30	25.6	25.2	25.1	24.5	26.1	24.8	24.4	24.5	23.0	23.7
二酸化硫黄	ppm	10	5.7	4.9	5.4	5.5	5.7	6.7	4.7	5.5	5.4	5.5
塩化水素	ppm	10	5.4	5.2	5.2	5.2	6.1	5.6	5.6	5.7	5.1	5.4
水銀	mg/m <sup>3</sup> N	0.03	0.000	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.003	0.000	0.001	0.001

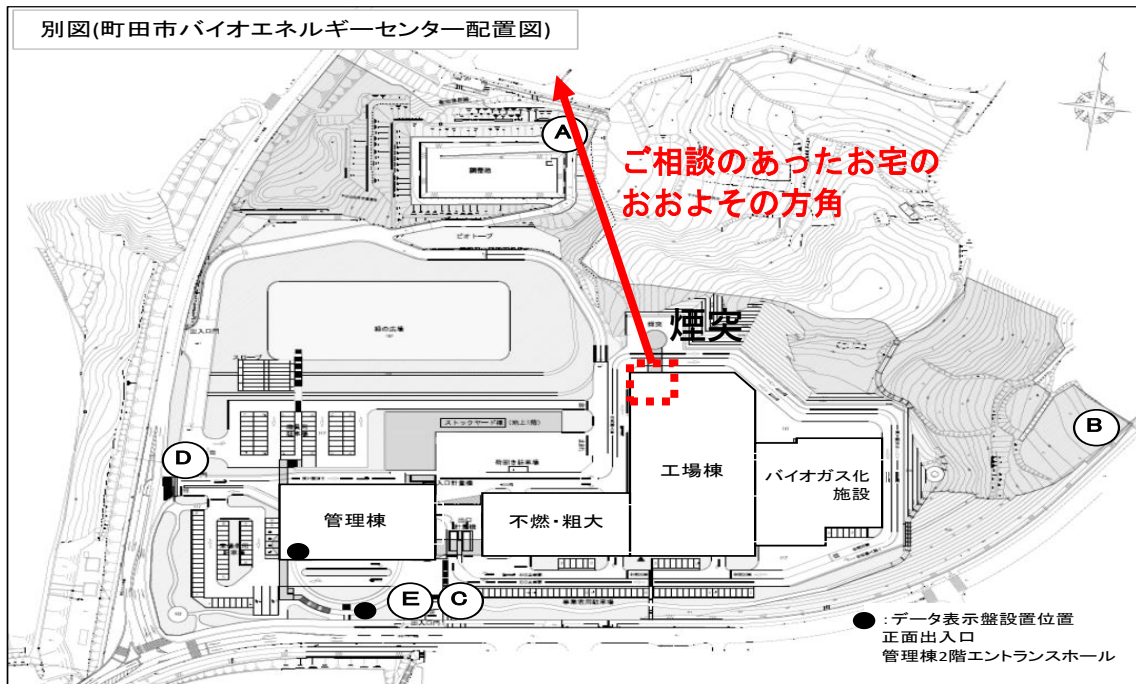
表 2 自動計測機によるバイオガス化施設のガス発電機の排ガスの測定結果【月最大値】

項目	単位	自主 規制値	ガス発電機の排ガス <sup>※1</sup>				
			1月	2月	3月	4月	5月
			3号	4号	1号	1号	1号
窒素酸化物	ppm	30	30	30	36 <sup>※2</sup>	27	28

※1 ガスエンジン発電機は全部で4基あり、概ね2～3基づつ使用しています。

表には各月の最大値及び4基のうち測定した発電機の番号を記載しています。

※2 3月10日8時に自主規制値を超えました。ただちに薬品の噴霧量を増やし、次の測定時間には自主規制値を下回りました。



1 種類 騒音

2 ご相談を受けた日  
2022年2月17日

3 ご相談内容  
2月15日頃から、寝るときに音が聞こえる。  
(これまでは1階で寝ていたが、2階で寝るようになってから聞こえるようになった。)

4 原因  
集じん装置(空調設備)の稼働音

5 対応及び結果  
夜、ご相談者宅を訪問し、2階で相談者立会いのもと装置を入り切りし、装置の停止により「音が聞こえなくなった」ことを確認した。  
設備を夜間は停止する方法で経過観察中。

